

日付	令和7年10月27日（月）
担当課	産業政策課
電話	0742-34-4741

Press release

“奈良の伝統工芸を未来へ受け継ぐー奈良伝統工芸後継者育成研修ー”
奈良伝統工芸後継者育成研修第8期生を募集！

奈良市では、長い歴史に裏付けられた魅力ある奈良伝統工芸の後継者を育成・支援することにより、その貴重な技術・技法を後世に伝承することを目的として、奈良伝統工芸後継者育成研修を実施しています。この度、奈良伝統工芸後継者育成研修第8期生の募集を**全国的に公募**し、意欲ある後継者の発掘を行います。

今回の研修では、**奈良一刀彫の土井志清氏と奈良晒の岡井大祐氏を工房主**として選定し、両氏のもとで後継者育成に向けた実践的な研修を実施します。



奈良伝統工芸後継者育成研修

■ 研修制度の概要

<研修を受けることができる方>

- 研修開始時（令和8年4月1日）において満40歳未満
- 研修を受けようとする科目の基礎技術の取得者
- 奈良への愛着があり、研修修了後も奈良工芸に携わる意欲を持っている方

<研修科目及び人員>

奈良一刀彫 1名

奈良晒 1名

<研修期間>

令和8年4月1日～令和11年3月31日

※ただし、研修期間更新のため1年ごとに審査があります。

<奨励金>

月15万円

< 研修内容 >

- 奈良伝統工芸の工房主が行う基本的な指導
- なら工芸館等で行う奈良伝統工芸の技術的な自己研修
- なら工芸館等で開催される制作実演等への参加
- 自立を見据えた経営力強化・販路拡大のためのプログラムの受講

■ 第 8 期工房主のご紹介

お二人の想いについて深掘りしたコラムを「まちびと」(<https://machibito.work/>)にて公開予定です。

➤ 土井 志清 氏 (奈良一刀彫)

奈良県生駒の自然豊かな土地に工房を構える。45 年以上のキャリアを持ち、奈良一刀彫の第一線で活躍。その技術と表現力に高い評価を受け、日本だけでなく海外からも注文が入る。伝統的な技法を継承しつつ、現代の感性にも調和する表現を追求し、木材の風合いや質感を生かした精緻な彫刻により、干支や節句人形、能彫など多様な作品を制作している。

➤ 岡井 大祐 氏 (奈良晒)

1863 年から続く麻工房「岡井麻布商店」の 6 代目。手紡ぎの糸を使い、手織りで織り上げる、奈良の伝統工芸品「奈良晒」を製造。奈良県奈良市田原に工房を構え、近鉄奈良駅前と猿沢池のすぐ近くに店舗を持つ。2017 年に麻が持つ素のままの糸の魅力を伝えることにこだわったブランド「Mafu a Mano」を立ち上げる。2024 年 奈良県伝統工芸士に認定。

■ 募集概要

< 募集期間 >

令和 7 年 10 月 7 日 (火) ~ 12 月 10 日 (水)

< 応募方法・応募書類 >

以下 URL (奈良市「奈良伝統工芸後継者育成研修」ホームページ) よりご確認ください。

<https://www.city.nara.lg.jp/soshiki/109/6851.html>

■ 説明会・交流会について

本研修の詳細な説明や、工房主によるトークセッションを現地・オンラインのハイブリット形式で開催します。また、現地参加の方は、説明会終了後に工房主との交流会やスペシャルゲストをお招きし、トークセッションを実施します。

- 日時：令和 7 年 11 月 15 日 (土) 13:30~15:00 ※現地参加者のみ 16 時まで
- 場所：BONCHI (奈良市橋本町 3-1) またはオンライン (Zoom)
- 参加費：無料
- 対象：「職人になりたい!」「伝統工芸に興味がある」「研修制度への応募を検討」という方
- お申込み：

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSey4ymp3zfR-fYW0cd8M_Z_x35RBDYQIPVjZp_cwS5BR6PHsCQ/viewform

■ プログラムの主催・運営

主催：奈良市、企画・運営：なら工芸館・株式会社ニッポン手仕事図鑑

■ お問い合わせ先

なら工芸館 (奈良市阿字万字町 1 番地の 1-1-2) TEL : 0742-27-0033